

## データの価値を提供

Dell EMC PowerEdge T150では、エントリーレベルのタワー サーバーでコンピューティングを提供するとともに、一般的なビジネス ワークロードを手頃な価格で提供しています。



## あらゆる規模のビジネスに対応するイノベーション エンジン

インテル® Xeon® E-2300プロセッサを搭載したDell EMC PowerEdge T150により、一般的なビジネス アプリケーション向けの強力なコンピューティングが実現し、生産性が合理化されます。3200 MT/sのDDR4 UDIMM、最大128 GBをサポートしているため、メモリ負荷の高いワークロードに対応することができます。さらに、大幅なスループットの向上に対応するため、PowerEdge T150ではPCIe Gen 4をサポートしており、熱効率を向上させて、増大する電力および温度の要件に対応します。PowerEdge T150は、静音性があり、オフィスに適した音響を備えているため、データセンター内外の中小企業向けのビジネス クリティカルなワークロードとPOSTランザクシオンに最適なタワー サーバーです。

## 自律協調によって効率性を向上させ、運用を加速

Dell EMC OpenManage Systems Managementポートフォリオにより、ITインフラストラクチャの管理と保護の複雑さが軽減されます。デル・テクノロジーズの直感的なエンドツーエンドのツールを使用することにより、プロセスや情報のサイロ化を削減してビジネスの成長に集中できるため、安全で統合されたITエクスペリエンスを実現できます。Dell EMC OpenManageポートフォリオは、お客様のイノベーションの原動力となり、お客様のテクノロジー環境のスケールアップ、管理、保護を支援するツールや自動化を提供します。

- ビルトイン テレメトリー ストリーミング、温度管理、Redfish準拠RESTful APIを採用し、合理化された可視性と制御によってサーバー管理を改善
- インテリジェントな自動化により、ヒューマン アクションとシステム機能との連携を可能にして、生産性を向上
- アップデート計画、シームレスなゼロタッチ構成や実装のための統合された変更管理機能
- Microsoft、VMware、ServiceNow、Ansible、およびその他多くのツールとのフルスタックな管理の統合

## プロアクティブな耐障害性により、データ資産とインフラストラクチャを保護

Dell EMC PowerEdge T150のサーバーはサイバーレジリエント アーキテクチャを使用して設計されており、設計から廃棄まで、ライフサイクルのあらゆるフェーズで徹底してセキュリティが統合されています。

- 暗号化による信頼性の高い起動とシリコンレベルの信頼性により支えられた安全なプラットフォーム上でワークロードを運用
- デジタル署名されたファームウェア パッケージでサーバー ファームウェアの安全性を確保
- System Lockdownにより、不正な構成やファームウェアの変更を防止
- System Eraseでハードドライブ、SSD、システム メモリーなどのストレージ メディアから安全かつ迅速に全データを消去
- UEFIセキュア ブートにより、システムが未署名または不正な起動前デバイスファームウェア、アプリケーション、およびOSブート ローダーから起動するのを防ぎ、起動プロセスを破壊するマルウェアからシステムを保護

### PowerEdge T150

Dell EMC PowerEdge T150により生産性が合理化され、高速なメモリーと容量、一般的なビジネス アプリケーションに対応する強力なコンピューティングが実現します。次の用途に最適です。

- 中小企業
- リモート オフィス/支社における熱効率の向上、静音性がありオフィスに適した音響の実現
- コラボレーションと共有
- メール、メッセージングとファイル、印刷

特長	仕様詳細	
プロセッサ	インテルXeon E-2300シリーズ プロセッサ (最大8コア) x 1、またはインテルPentiumプロセッサ (最大2コア) x 1	
メモリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>DDR4 DIMMスロット x 4、最大128 GBのUDIMMをサポート、最大速度3200 MT/s</li> <li>非登録のECC DDR4 DIMMのみをサポート</li> </ul> メモ: Pentiumプロセッサでサポートされている最大メモリー速度は2666 MT/sです	
ストレージ コントローラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>内部コントローラー (RAID) : PERC H755、PERC H355、PERC H345、HBA355i、S150</li> <li>内部起動 : USB、Boot Optimized Storage Subsystem (BOSS-S1) : HWRAID 2 x M.2 SSD</li> <li>外部HBA (RAID非対応) : HBA355e</li> </ul>	
ドライブ ベイ	<ul style="list-style-type: none"> <li>4台の3.5インチケーブル接続式SAS/SATA (HDD/SSD)</li> <li>4台のHDD構成で最大80 TB</li> </ul>	
電源装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>300WブロンズAC 100~240 V、ケーブル接続</li> <li>400WプラチナAC 100~240 V、ケーブル接続 (2021年12月からのみ利用可能)</li> </ul>	
ファン	ケーブル接続ファン x 1	
寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>高さ: 360 mm (14.17インチ)</li> <li>幅: 175 mm (6.88インチ)</li> <li>奥行き: 453.75 mm (17.86インチ) (ベゼルあり)</li> </ul>	
フォーム ファクター	4Uミニタワー サーバー	
組み込み型管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>iDRAC9</li> <li>iDRACダイレクト</li> <li>Redfish の iDRAC RESTful API</li> <li>iDRAC Service Module</li> </ul>	
ベゼル	NA	
OpenManageソフトウェア	<ul style="list-style-type: none"> <li>OpenManage Enterprise</li> <li>OpenManage Power Managerプラグイン</li> <li>OpenManage SupportAssistプラグイン</li> <li>OpenManage Update Managerプラグイン</li> </ul>	
モビリティ	OpenManage Mobile	
統合と接続	OpenManageの統合 <ul style="list-style-type: none"> <li>BMC Truesight</li> <li>Microsoft System Center</li> <li>Red Hat Ansible Modules</li> <li>VMware vCenterおよびvRealize Operations Manager</li> </ul>	OpenManage接続 <ul style="list-style-type: none"> <li>IBM Tivoli Netcool/OMNibus</li> <li>IBM Tivoli Network Manager IP Edition</li> <li>Micro Focus Operations Manager</li> <li>Nagios Core</li> <li>Nagios XI</li> </ul>
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>暗号化形式で署名されたファームウェア</li> <li>セキュア ブート</li> <li>セキュア消去</li> <li>シリコン ルート オブ トラスト</li> <li>System Lockdown (iDRAC9 EnterpriseまたはDatacenterが必要)</li> <li>TPM 1.2/2.0 FIPS、CC-TCG認証、TPM 2.0 China NationZ</li> </ul>	
組込み NIC	2 x 1 GbE LOM	
ポート	前面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x iDRACダイレクト (Micro-AB USB) ポート</li> <li>1 x USB 3.0</li> </ul> 内部ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>1 x USB 3.0 (オプション)</li> </ul>	背面ポート <ul style="list-style-type: none"> <li>5 x USB 2.0</li> <li>1 x iDRAC Ethernetポート</li> <li>1 x USB 3.0</li> <li>シリアル ポート x 1</li> <li>1 x VGA</li> </ul>
PCIe	4個のPCIeスロット : <ul style="list-style-type: none"> <li>x16 Gen4 (x16コネクター) フル ハイト、ハーフ レングス x 1</li> <li>x4 Gen4 (x8コネクター) フル ハイト、ハーフ レングス x 1</li> <li>x4 Gen3 (x8コネクター) フル ハイト、ハーフ レングス x 1</li> <li>x1 Gen3 (x1コネクター) フル ハイト、ハーフ レングス x 1</li> </ul>	
オペレーティング システムとハイパーバイザー	<ul style="list-style-type: none"> <li>Canonical Ubuntu Server LTS</li> <li>VMware ESXi</li> <li>Hyper-V搭載Microsoft Windows Server</li> <li>Red Hat Enterprise Linux</li> <li>SUSE Linux Enterprise Server</li> </ul> 仕様と相互運用性の詳細については、 <a href="https://www.dell.com/osupport">Dell.com/OSsupport</a> を参照してください。	
OEM-Readyバージョンを使用可能	ベゼルからBIOS、パッケージ化に至るまで、お客様自身で設計と構築を行ったかのような外観と感覚のサーバーを利用できます。詳細については、 <a href="https://www.dell.com/oem">Dell.com/OEM</a> にアクセスしてください。	

## 推奨されるサポートとサービス

プレミアムなハードウェア/ソフトウェア サポートを提供する、Dell ProSupport PlusまたはDell ProSupportをお選びください。コンサルティングおよび導入サービスも利用できます。詳細については、今すぐDellの営業担当者にお問い合わせください。Dellサービスをご利用になれるかどうかとご利用にあたっての条件は、地域によって異なります。詳細については、[www.delltechnologies.com/Services](http://www.delltechnologies.com/Services)にアクセスしてください。

## APEX Flex on Demand

実際の使用量に合わせて増減する支払いにより、変化するビジネスをサポートするために必要なテクノロジーを入手できます。詳細については、[www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm](http://www.delltechnologies.com/ja-jp/payment-solutions/flexible-consumption/flex-on-demand.htm)にアクセスしてください。

PowerEdgeサーバーに関する詳細についてもっと知るには



PowerEdge サーバーについての詳細情報



Dell のシステム管理ソリューションについての詳細情報



Dell のリソース ライブラリーを検索



Twitter で PowerEdge サーバーをフォロー



セールスまたはサポートについてはデル・テクノロジーズのエキスパートにお問い合わせください